

田子町ビジネスチャレンジ支援事業費補助金 活用事例レポート

挑戦者の声 Vol.4

くずかわ ともひろ

i B e e アイビー 葛川 智寛 さん

補助対象事業

令和5年 がまずみコーディアル新商品パッケージ作成



田子町の食文化を伝え、 稼ぐ農業の手助けをしたい

補助金制度を何で知りましたか？

町のHPで知り、詳細を町（商工振興課）へすぐに問い合わせました。

活用に至ったきっかけは？

取り組みたい事業が、対象事業に含まれていたことがきっかけです。

田子町で挑戦する人を応援します！

田子町ビジネスチャレンジ支援事業費補助金制度 活用事例レポート

補助金活用後、現在の事業に影響がありましたか？

パッケージデザインは、マーケティングとデザインのプロに依頼することができ、販売先のお客様からの評判が良く、取り引きが続いています

活用したことで地域に貢献できたことは？

町外の方へガマズミ果汁の販売を継続的に行っていることで、田子町の古くからの食文化に対する理解が深まっていると感じています。

思っていたような貢献には至っていないのですが、田子町の資源の価値を見直し、消費者ニーズがあり付加価値を高められることを地域の皆さんに伝えていきたいと考えています。



ご自身の事業によって田子町の課題解決に寄与したことは？

田子町の課題解決には至っていません。この地域で生産されている農作物の価値を高めたいという思いから、ガマズミ果汁の販売からスタートしました。しかしガマズミ生産者の高齢化により生産量が減っています。補助事業ではターゲット層に合わせたラベルデザインによって新たな販路に繋がりました。その結果、お取り引き先からは商品の出荷量を増やして欲しいと要望がありニーズがあることは認識しているので、新たな生産者、生産量を増やし販売数を拡大させたいと思っています。

この制度と支援について聞きました。

事業者の事業成長に必要な補助金制度の改善点は？

補助事業の内容が曖昧なため、町・事業者・消費者みんなが良くなるよう、より具体的な制度設計が必要だと思います。例えば、ふるさと納税返礼品開発など

新たなチャレンジを経験し今後必要な商工業支援は？

田子町の商品を販売するオンラインショップの開設。生産者や事業者が全国で販売する展示会やイベントの機会はあるが、その後取り寄せしたい方に販売するサイトが必要だと考えています。

